

## ボヴァリー夫人とパン屋 (2014)

GEMMA BOVERY

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 99分

初公開日 2015/07/11

公開情報 コムストック・グループ

映倫 R15+

## 【キャッチコピー】

あなたは私を発酵させる――

## 【解説】

小さなパン屋を営む冴えない中年男が、まるで小説の『ボヴァリー夫人』から飛び出してきたようなヒロインと出会い、彼女の情事を覗き見るうちに、彼女が小説と同じ悲劇の運命を辿らないかと心配して右往左往するさまをユーモラスかつ官能的に描いたコメディ・ドラマ。主演は「危険なプロット」のファブリス・ルキーニ。共演に「007／慰めの報酬」のジェマ・アータートン。監督は“オーギュスタン”シリーズ、「ココ・アヴァン・シャネル」のアンヌ・フォンテーヌ。

フランスのノルマンディ地方。パリの出版社を退職し、故郷であるこの地で父のパン屋を継いだマルタン。単調な毎日であって、彼の唯一の楽しみが読書。中でもフローベールの『ボヴァリー夫人』をこよなく愛していた。そんなある日、向いにイギリス人の夫婦が越してくる。なんと、彼らの姓はボヴァリー！ しかも妻のジェマは小説さながらの奔放な女性だった。すっかり彼女から目が離せなくなり、ひとり妄想を膨らませていくマルタン。そこへ若くて美しい青年エルヴェが現われ、案の定ジェマは夫の目を盗んで情事を重ねるようになる。このままでは彼女が小説と同じ運命を辿ってしまうのではと気が気でないマルタンだったが…。

## 【クレジット】

監督	アンヌ・フォンテーヌ	Anne Fontaine	
製作	フィリップ・カルカソンヌ マチュー・タロ	Philippe Carcassonne Matthieu Tarot	
原作	ポージー・シモンズ	Posy Simmonds	
脚本	パスカル・ボニゼール アンヌ・フォンテーヌ	Pascal Bonitzer Anne Fontaine	
撮影	クリストフ・ボーカルヌ	Christophe Beaucarne	
美術	アルノー・ドゥ・モレロン	Arnaud de Moleron	
衣装	パスカリーヌ・シャヴァンヌ	Pascaline Chavanne	
編集	アネット・デュテルトル	Annette Dutertre	
音楽	ブリュノ・クーレ	Bruno Coulais	
出演	ファブリス・ルキーニ	Fabrice Luchini	マルタン・ジュベール
	ジェマ・アータートン	Gemma Arterton	ジェマ・ボヴァリー
	ジェイソン・フレミング	Jason Flemyng	チャーリー・ボヴァリー
	イザベル・カンドリエ	Isabelle Candelier	ヴァレリー・ジュベール
	ニールス・シュネデール	Niels Schneider	エルヴェ

メル・レイド	Mel Raido
ピップ・トレンス	Pip Torrens
ケイシー・モット・クライン	Kacey Mottet Klein
エディット・スコブ	Edith Scob
パスカル・アルビロ	Pascale Arbillot
エルザ・ジルベルスタイン	Elsa Zylberstein